

千議発第 103 号
令和6年10月16日

千代田町長 高 橋 純 一 様

千代田町議会議長 森 雅 哉

町の行政施策に関する要望書

清秋の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、議会では、総務産業常任委員会、文教民生常任委員会の両委員会において、町の行政施策の推進や課題の解決に向け、管内視察等を行い調査・研究を実施してまいりました。また、両常任委員会における執行部との意見交換においても、現状や町の考え方を伺うことができました。

両常任委員会としましては、町行政施策の進展に寄与することを目的として各委員会において意見を集約し、議会として貴職に対し要望書を提出することを決定いたしました。

つきましては、本要望書の趣旨をご理解いただき、今後実施される令和7年度予算編成において、下記事項についてご検討いただきますようお願いいたします。

記

○総務産業常任委員会要望事項

- (1) 指定緊急避難場所となる公園のトイレの改修を推進すること。
- (2) 各行政区における公園の調査・設置を推進すること。
- (3) ふるさと応援寄附金を原資としたちよふる事業を拡充すること。

○文教民生常任委員会要望事項

- (1) 児童館の遊具充実と職員の増強をすること。
- (2) 熱中症対策として小・中学校に冷水器を設置すること。
- (3) スクールバス運行の先行実施及び下校時の見守りをシルバー人材センターへお願いすること。
- (4) 少子化対策として給食費を無償化すること。

○両常任委員会要望事項

- (1) 道路の除草及び維持修繕を徹底すること。

以上